



CLUB OFFICE  
京都YMCA 三条本館  
京都市中京区三条通柳馬場角  
TEL 075-231-4388

THE Y'S MEN'S CLUB OF

# Kyoto Prince

THE SERVICE CLUB OF THE YMCA

AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MENS CLUBS  
"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

2012

1

Bulletin

2012.1.1発行

第26巻第7号通巻313号

主  
題

**国際会長** Audere est Facere - To dare is to do とにかくやろう - 成せば成る  
**アジア会長** To dare is to do とにかくやろう - 成せば成る  
**西日本区理事** ワイズの原点、愛と奉仕で社会に貢献 理想を目指して変革と行動！  
**京都部部長** 志を共有し、小さな一歩大きな前進 ~思いやりと感謝の気持ちで粘り強く~  
**メネット主任** メンと共に歩める喜び

聖  
句

わたしたちは見えるものではなく、見えないものに目を注ぎます。見えるものは過ぎ去りますが、見えないものは永遠に存続するからです。

コリントの信徒への手紙二 4章18節



## 『2012年 新年に思う』

会長 岡西 博司

二度目の会長職を引き受けさせて頂き、やっと半年が過ぎようとしています。今期、

私に与えられた使命とは、・・・これは、ひとえに「プリンスクラブの活性化」であろうと思っています。活性化とはなんでしょうか？（活性化（かっせい）とは、使われていなかったものに刺激を与え、使われるようにする様子を表す語である。）とにかく、生き生きと活発に、積極的に行動を起こし、蘇えることではないでしょうか。僕はそのように思っています。

「思い出は未来にある。」こんな言葉があります。今を支えてくれているものは、今までの人々との関係であり、過去の決断でしょう。そして、今という時は瞬間に過去になっていきます。今、何を決断し、何を行うか、誰と関係を作るかが未来を創ります。未来は今というときを如何に生きるかという思い出作りの中にあります。思い出が過去にあるだけの人生は流されて生きる事になります。

今期の例会では、「青い空と白い雲のキャンプ」への参加とか、「リトセンオータムフェスタ」への参加とか、CS事業では、「マイマイ秋のキャンプ」への参加等、例年とは少し違ったプログラムを持ちました。仕事が忙しくて、とても参加できないと言いつつも、何人かのメンバーが駆けつけてくれました。どのプログラムでも、参加していただけたメンバーの顔には、「しんどかったけど、来て良かった

な。面白かったな。」という雰囲気が溢れていました。共に額に汗して生き生きとされていました。こんな小さな事の積み重ねが、クラブの活性化に繋がって行くのではないのでしょうか。それが牽いてはニューメンバー獲得に繋がり、僕たちのクラブの思い出は未来にあるんだと、各自に認識してもらおう事が出来るのではないのでしょうか。そして、2月25日の「25周年記念例会」の成功に繋がってくれる事を心より願っております。「全ての者が一つと成る為に」と言う今期の標語通り、クラブ全員の気持ちが一つとなって、新しい事業にプログラムに向かってくれる事を祈って止みません。その為に私も誠心誠意努力する所存です。

後半年、まだまだ難題はいくつもあるとは思いますが、今一度クラブが自分に何をしてくれるのかを問うのではなく、自分がクラブに何が出来るのかを問うて見てください。そして何を決断し、何を行うのか、誰と関係を作るのか。そこにはどんな未来が見えてくるのでしょうか。

25周年記念例会は、過去の思い出に囚われるのではなく、新しいプリンスクラブのスタートにしたいものです。我々メンバーの底力を見せてやろうではありませんか。皆様の奮起をお願いいたします。そして6月末にはみんなの笑顔が充滿している事を信じています。

後半期、宜しく願いいたします。

会長主題

全ての者が  
一つと成る為に

みんな仲間  
生涯の友となろう！

会長 岡西 博司  
副会長 小野 敏明  
三村 良行  
書記 西村 博  
会計 荒木 利彦

強調月間

EMC-MemberShip

1月 例会案内

### 7日(土) 新年例会

辰年の新年例会は、先斗町にて賑やかに。「なごみ屋 連」に午後7時にお集まりください。うまい肴とうまい酒を酌み交わして、この一年の計を語りましょう。

### 18日(水) 半期総会

上半期の事業報告と会計報告を吟味し、その後、一ヶ月半に迫った25周年記念例会に向けての準備を進める例会です。

例会出席

12月第一例会	10名
12月第二例会	5名
在籍者数	16名
広義会員数	2名
出席率	92.8%

BFポイント

切手	0pt
現金	0円
累計	0円

ファンド

みかん	7,380円
累計	299,432円

ニコニコ

12月第一例会	3,000円
12月第二例会	0円
累計	20,000円



## 第一例会

2011.12.7  
ブリテン委員会

12月第一例会は、大ヒットの嬉しい例会。2人の新入会員をお迎えして、岡西会長が緊張した面持ちで入会式辞を読まれ、徐々に例会場に緊張した空気が流れました。何と言ってもほぼ一年半ぶりの新メンバー、皆は受け入れようとする気持ちでいっぱいでした。

入会式の後には、2ヶ月後に迫った25周年記念例会に向けての準備検討です。企画委員会の方も総務委員会の方もかなり具体的な事が、検討され決められました。第2部でのパフォーマンズをお願いするグループが決定。またYMCAへのアクトは、サブエキャンプ場ヘジャワールームを寄贈する事となり、具体的な検討に入りました。

11月末で一旦締め切られた参加申し込みは、思惑を大きく外れて在京では数クラブから数十人の参加に留まっている事が委員長から報告されました。しかしこの記事を書いている今では、アピールに回った成果もあり、在京の多くのクラブから、また遠方は東日本区のクラブからも参加申し込みがあり、実行委員長目標の200人越えも絵に描いた餅ではないかも・・・。



## 新入会者の紹介

氏名 飯尾 豊 y's  
(Yutaka Iio)

誕生日 1947年9月17日

住所 京都市左京区高野東開町  
1-23 第3住宅43-301

業種 コンピューターソフト作成  
社名 関西富士プレジジョン(株)

役職 役員

推薦者 岡西博司y's 廣井武司y's

氏名 山口 政貴 y's  
(Masataka Yamaguchi)

誕生日 1983年7月31日

住所 京都市南区吉祥院中河原  
里西町40-4

業種 内装業  
社名 室内装飾 ヤマガチ

役職 専務取締役

推薦者 廣井武司y's 小野敏明y's

## サンライズだより

12月第二例会は、18日(日)にお散歩例会を開催しました。師走の商店街を楽しもうと思ったのですが、まだ年末には少し早かったようで、歳末大売り出しも始まっておらず、ちょっと思惑外れになってしまいました。

12時に集合し、恒例の蕎麦屋で昼食と名代の蕎麦屋に向かったのですが、日曜日でお休み。しかたなく商店街入り口のありきたりの蕎麦屋で昼食。味はまあまあで、値段もそこそこ。何となく納得して店を後に、商店街の散策に向かいました。商店街を通り抜け、その後は忘年会までの時間つぶしのためひたすら歩き、夕方5時半に忘年会の会場に到着。忘年会からの参加者も含め、総勢13名で一年の締めくくりを楽しみました。

今年度のサンライズは、昨年度の23名から16名にメンバーが激減し、いろいろな所で少人数クラブの悲哀を味わっています。今回のお散歩例会もビジター1名を含め参加者は6名。毎月の例会もメンバーの出席者は一桁。そろそろ本腰を入れて新メンバーの確保に取り組まねばと思っています。来年こそは20名の大会の回復を願っています。

2012年も変わらずお付き合いくださいますようお願い致します。それぞれのクラブにとって実り多い年でありませう祈っております。

## 西条だより

今年も余すところ6日となりました。今年はいろいろと有り難うございました。

4日に毎年おこなっている市民クリスマスを西条プラザホールで、牧師でもありサクソ奏者でもある岸義紘さんのソプラノ・アルト・テナーの3本のサクソフォンを持ち替えながらの素晴らしい演奏を聴きました。クラブでは10日クリスマス例会とし学Y・留学生に声を掛け牧師先生をお願いし、クリスマスについてのお説教をしていただきました。未信者の方にもクリスマスの意義が少しは分かって頂けたかと思えます。その後ピアノ演奏を聴きながら楽しく会食をいたしました。来年は色々企画しメンバー増強に努めたいと思っています。

皆様に幸多い年でありませうに。

## 第二例会 4クラブ合同Xmas例会

2011.12.18

森 伸二郎

今年は、少し早目の18日(日)に、昨年と同じく洛中、エイブル、ウエルクラブとの4クラブ合同クリスマス例会となり、洛中クラブのホストで京都全日空ホテルにて開催されました。

午後5時から受付が始まり、午後5時半、洛中クラブの太田会長を先頭に、白いケープを身にまとったコメット・メネットの列が続き、各テーブルのキャンドルに火をつけて廻ってのキャンドルサービスが始まりました。場内が暗くなって全てのテーブルのキャンドルに火が灯ったところで、讚美歌109番「きよしの夜」を全員で歌いました。数年前までは、コメットだけでもそここの列が出来たのに・・・孫メネットを合わせても7人、メネットさんの参加をお願いしてのキャンドルサービス。

メンバーの高齢化が進んだ結果の事なのでしょうかね。

開会点鐘の後、「クリスマスは、400年前・・・」と太田会長の挨拶。聖書朗読の後、辻中連絡主事のクリスマスメッセージは、いつもになく緊張気味な様子で終わり。子供達が退屈しかけていたその時。鐘の音が聞こえてきて、サンタクロースが部屋へ入って来ました。押し車に乗った岡西会長扮するサンタクロースは、背中に大きな袋を背負い、ビッグなプレゼントに子供達は大喜びでした。

乾杯は、ウエルクラブの中村次期会長。さあ～食べようと、当初の案内とは違った食事に困惑。しかし何とか事なきを得て、ジャズバンドの演奏がはじまりました。そしてここで再びびっくり、演奏をされている方々のご高齢な事。今の日本社会が、ここにも映し出されているのだなあと思いました。しかし演奏は十分に楽しめて納得のゆくものでした。

宴もたけなわとなったところで、全員シャッフルされて新たなテーブルに着座。テーブル対抗のクイズ合戦。内容的には、かなり難易度の高い設問でしたが、3択での回答はそれほど難しくなく、12問全問正解したテーブルが3テーブルあり、最後はジャンケンで優勝が決まりました。クイズ合戦で盛り上がったところで、YMCAの歌を斉唱し、エイブルクラブ梅谷会長の閉会点鐘で、お開きとなりました。

洛中クラブさんに感謝です。

中村 隆司

今回で2回目となるプリンス・洛中・エイブル・ウエルでの4クラブ合同クリスマス例会が、12月18日の日曜日に全日空ホテルで行われました。今回は洛中クラブがホストを務められ、準備を含め何から何までやって下さったのでゲストで参加させて頂いた様な気持ち良さでした。洛中クラブの皆様、本当に有り難う御座いました。

さて例会はと言いますと、今期たくさんワイズメンで行う例会は、10月に行われた3クラブ合同例会と今回の2回だけなので楽しみにしていたのですが、松田会長と上野ワイズが仕事で欠席され、私と堤ワイズ、小田ワイズの3名での参加という寂しい結果になってしまいました。しかし、キャンドルサービスが始まり会場がクリスマスモード一色となり岡西会長のサンタが登場すると一気に盛り上がり、寂しい気持ちも吹っ飛んでしまいました。それにしても岡西会長のサンタさんはお似合いですね～！その後セレモニーが行われ、松田会長の代役で乾杯の発声をさせて頂き、待ち遠しかった食事タイムとなり美味しいお酒と料理で喉と胃袋を満足させて頂きました。食事時のバンドの生演奏やクイズ大会でも楽しませて頂き、皆様とも親睦を深められたとても有意義な例会になったと思います。

そのうちウエルクラブもホストを務めなければならない時がくるので、その時のために頑張ってお金を増やさなければと改めて痛感致しました。ウエルのみなさん頑張らましよう！





クラブ主題

Proud of Well

～誇り高きウエルクラブ～

会長 松田 博一  
副会長 中村 隆司  
書記 中村 隆司  
会計 上野 晃平  
堤 典子

進捗月間

EMC-MemberShip

1月 例会案内

18日(水) 半期総会

上半期の事業報告と会計報告を吟味し、その後、一ヶ月半に迫った25周年記念例会に向けての準備を進める例会です。

29日(日) 京都部チャリティーボウリング

毎年恒例のしょうさんボウルで行われるチャリティーボウリング大会です。たくさんのお品もあつて楽しいので、皆さんの参加をお待ちしております。

例会出席

12月第一例会	5名
12月第二例会	3名
在籍者数	5名
広義会員数	0名
出席率	100%

BFポイント

切手	0pt
現金	0円
累計	0円

ファンド

じゃがいも	80,270円
累計	99,370円

ニコニコ

12月第一例会	0円
12月第二例会	0円
累計	5,000円

GOOD WILL SHALL MAKE THE GOOD FUTURE

国際会長 Audere est Facere - To dare is to do とにかくやろう - 成せば成る  
アジア会長 To dare is to do とにかくやろう - 成せば成る  
西日本区理事 ワイズの原点、愛と奉仕で社会に貢献 理想を目指して変革と行動!  
京都部部长 志を共有し、小さな一歩大きな前進 ~思いやりと感謝の気持ちで粘り強く~  
メネット主任 メンと共に歩める喜び

聖句

あなたがたは神に選ばれ、聖なる者とされ、愛されているのですから、憐れみの心、慈愛、謙遜、柔和、寛容を身に着けなさい。

コロサイの信徒への手紙 第3章12節



『新年にあたり』

会長 松田博一

新年にあたり、プリンスクラブならびにウエルクラブの皆様へ、謹んでご挨拶申し上げます。昨年が激動の一年でありました。日頃から、「いつかわ・・・」と口では言っていましたが、現実には起こるとは無いとどこかで考えていた大震災が本当のこととなりました。原子力発電所の破壊に代表されるように、私たち人間の最先端の技術力は自然の力の前では、余りにも無力でした。多くの方々の命が一瞬にして津波に飲み込まれていく様子を世界の人たちが目の当たりにしました。「この世には神も仏も無いのか」と思われた方も多いのではないでしょうか。

しかしそんな中、私たちは一人では小さな力も、それが集まれば大きな力となることも、この震災を通して改めて実感いたしました。人と人とのつながり、絆が強まった一年でもありました。そして、その絆をさらに強めるかのように、女子サッカーの活躍がありました。私たちワイズメンの活動も、微力ではありますが、その延長線上にあるのだと再認識いたしました。

私たちワイズメンの活動はYMCAと共にあります。それは『YMCAのために』という狭いものではありません。例えばそれは、YMCAの活動に参加している子供たちが、将来の日本を背負って立つ人間に育ててくれるよう見守っていく、そんな活動ではないでしょうか。そのために、私たちは力を合わせ、自己研鑽に励み、活動に参加していくのだと思います。一人ひとりの力は小さいけれど、それを大きな力とするために。

ワイズメンの一年は、新年を迎える頃、丁度一年間の活動の半分が過ぎます。これは絶妙なタイミングであります。私たちは新年に気持ちをあらため、決意することが好きです。活動の前半を振り返り、後半に向けて新しいスタートを切るには絶好のチャンスではないかと思うのです。メンバーの皆様におかれましても、是非この機会に新しい気持ちでこれからの半年間の活動にご参加いただければと思います。

後半にはプリンスクラブの25周年記念例会も控えています。ウエルクラブもプリンスクラブの皆さんと同じ気持ちでこの行事に臨みたいと思います。これからの一年が皆様にとって実り多いものとなりますように心より願い、新年のご挨拶とさせていただきます。

12月第一例会(忘年例会)



12月第二例会(クリスマス)



12月第二例会(クリスマス)





「希望」  
新しい年がスタートします

「京都YMCA」に集った子どもたち、青年を中心としたボランティア、学びを共にする学生・生徒、そしてすべてを支えてくださっていますワイズメンの皆さんお一人おひとりにとって、2011年はどのような一年になりましたでしょうか。漢字では「絆」が選ばれましたが、皆さんの選ぶ漢字はどのようなものでしょうか。

絆の意味するとおり、人は一人では勿論、生きることは出来ません。自己を高めることも、愛情を育むこともできません。会員の皆様には宮城ならびに岩手、そして福島で被災された方々に思いを寄せていただき、さまざまな形で大きな支援をいただいています。このことは被災された方々にとっては、まさに「希望」を生み出す源であり、京都は勿論全国YMCAにとっても大いなる励みであり、心から感謝を申し上げます。

創立123年を迎えます私たちは、公益財団法人京都YMCAならびに学校法人京都YMCA学園という2つの法人格をもつ「京都YMCA」として、京都の地にあってこれからも、「希望」を生み出すことのできる組織として、それぞれの事業・プログラムが「希望の灯」として光り輝くことができることを願って歩みを強めるものであります。光が見出し難い社会状況ではありますが、絡まった糸をひとつづつ解しつつ、「希望」に基づく新しい組み方をすることによって優しく強い「絆」のある社会が生み出せるように、2012年もどうぞよろしくお支えいただきますようお願いいたします。



### 1. 京都YMCAチャリティーコンサート 小堀英郎 奏でる心のアルバム

収益金は、インドのハンセン病患者・家族支援と京都YMCA公益活動費に使われます。

日時 2012年2月4日(土)午後2時30分開演(午後2時開場)

場所 京都府民ホール アルティ(烏丸一条下る)

チケット前売り 2,000円 当日2,500円

※ YMCA 三条本館 1階にてチケット販売中

### 2. 創立123周年会員集会

日時 2012年2月18日(土)

※内容の詳細は後日ご案内致します。

### 3. 白山スキーキャンプ 参加者募集

日程 2012年2月10日(金)夕～12日(日)夜  
2泊3日(2泊7食)

対象 小学1年～6年

行先 石川県 白山瀬女高原スキー場

宿泊先 金沢学院大学白山麓研修センター

費用 41,000 円(会員外の方は別途シーズン会費2,000円が必要となります。)

### 4. ボランティアセミナーのご案内

がん患者さんとそのご家族へ

第60回 苦しみ、悩み、不安を共有しませんか。

この会は患者さんとそのご家族が抱えている苦しみや悩みについて、患者さん同士、そのご家族同士が話し合い、がんとうまく付き合うための情報交換の場です。

日時 2012年1月21日(土) 午後7時～9時  
場所 京都YMCA(三条柳馬場)

参加費 お一人 300円(お茶代等)

※すべてのプログラムに関するお問い合わせ・お申し込みは

電話(075)231-4388 FAX(075)251-0970

E-mail kyoto@ymcajapan.org(ボランティアセミナー除く)

①②ともお申し込みは 下記お電話又は  
vb@kyotoymca.or.jp

## 役員会報告

承認された議案

◆半期総会事業委員会活動報告の件

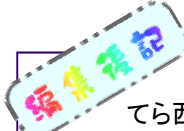


Happy Birthday

19日 森 伸二郎

## 1月 スケジュール

- 7日(土) 新年例会  
19:00 先斗町「なごみ屋 連」
- 18日(水) 半期総会  
19:00 グランドプリンスホテル
- 25日(水) 役員会  
19:30 京都YMCA
- 27日(金) EMCシンポジウム  
19:00 いろは旅館 6000円  
三条大橋東入ル大橋町 TEL:771-9183
- 29日(日) 京都部チャリティーポーリング  
15:00 しょうざんボール



先日、クラブの近況を報告がてら西堀ワイズの顔を見に行ってきました。状況は大きく変わらず、半年ほど前に行った時と同じベッドに横たわっておられました。

日々の生活は、2時間半のリハビリをこなす生活が続いていますが、下半身が不自由な状況は変わりませんでした。しかし以前より何処か明るく、両腕と手を動かして話をされる西堀さんに、力強いものを感じながら話を聞いていると、「物事を前向きに考えられる様になった」と言われました。その時、これだなあと思いました。

見た目はあまり変わっておられませんが、気持ちの中でかなり回復されているのを感じて帰る事が出来ました。

まだもう少し時間がかかるでしょうが、車椅子に乗って例会に出て来られる日が来るだろうと思いました。